



めひるぎ

鹿児島市立生見小学校
鹿児島市喜入生見町1365
電話 (099) 343-0009

夏休みも笑顔の花が咲くために

校長 井上 智司

令和6年度1学期。2・4年生74日間、5・6年生73日間の学校生活でした。保護者や地域の皆様方の学校運営に対する御理解と御支援のおかげで、無事に本日を迎えることができました。

この期間における思い出を一つだけ挙げるとすれば、6月20・21日の大雨でした。21日朝に学校前河川が増水し道路が浸水。川の向こうに広がる田んぼも同様になり、一時登校不能状態になったことです。その後、雨がやみ、水も引き、通常生活に戻りました。自然の恐ろしさを目の当たりにした事案でした。今後も安全対策に十分配慮していくことを心に誓うことでした。

この1学期で、子供たち一人一人に成長の姿が見られました。苦手だったことを克服したり、解らなかったことを友達と一緒に考え解決したりする場面が多くありました。その瞬間の笑顔はとても素敵で愛おしく感じられます。15の笑顔の花が毎日たくさん咲きました。

明日から夏休みです。今年は7月20日から9月1日までの44日間と、週休日の関係で通常より2日間多くなります。御家庭でも、地域の中でも、子供たちや周りの皆様の笑顔の花が毎日咲きますよう願ってやみません。そのために、次の二つをお願いいたします。



○ 規則正しい生活を送る (早寝 早起き 朝ごはん)

寝る時刻をこれまでと同じにしましょう。このことで、翌朝起きる時刻も変わらず過ごすことができます。朝御飯の話題を、子供の今日の計画にしましょう。「そうね」「すごいね」と相づちを打ってください。夕御飯の話題は、計画通りできていたら「すごいね」「さすが!」と満面の笑顔で褒めてください。子供も笑顔になり、自己肯定感が高まります。

○ 安心・安全な生活を送る (危険予知 君子危うきに近寄らず)

「夏休みの過ごし方」には、この夏休みを安心・安全に過ごすための方法が書かれています。学校でも子供たちに指導していますが、御家庭でも今一度子供と一緒に御覧になり、親子でこれを守ることの必要性を感じていただけるとありがたいです。

家庭や地域でたくさんの笑顔を身や心にまとった子供たちに会える出校日(8月21日)と2学期始業式(9月2日)を楽しみにしています。生見小教職員も飛び切りの笑顔で待っています。

PTA親子カヌー体験教室

7月7日(日)に、生見海水浴場で親子カヌー体験を実施しました。これは、昨年度まで行っていた遠泳大会に代わり、水に親しむ行事としてPTA主催で実施したものです。

とても良い天気だったので、学校からテントを2張持参し立てました。熱中症予防のため飲料を多く準備し、始まる前にまず1本ずつ配っていました。また、この行事に賛同した生見まちづくり協議会と社会福祉協議会からも飲料の提供がありました。ありがたいことです。

講師の先生は鹿児島市カヌー協会の設楽英二さんと他5名の計6名です。初めにパドル(オール)の持ち方や漕ぎ方について教えてもらいました。

次に、水の事故を避けるために、全員が救命胴衣を着用し、浮かぶ練習をしました。

そして、海水浴場にあるカヌーを借用し、親子で乗りこみました。初体験の親子が多かったのですが、慣れないながらも漕いでいるうちに思うように進め、遠くまで漕ぐことができました。

海の上で並んで写真に納まることもできました。親子のコミュニケーションも深まり、とても楽しい時間となりました。

自分たちが住んでいる家の近くでこのような体験ができる子供たち。とても喜んでいました。この夏も、海に親しむ機会の一つとして、安全に気を付けながら楽しむことでしょう。



〔7月行事〕

19日(金) 1学期終業式(夏季休業7/20-9/1)
 24日(水) 市小学校水泳記録会(6年)
 25日(木) 市小学校水泳記録会(5年)

〔8月行事〕

1日(木) 移動図書館(22日(木)も)
 13日(火) 学校閉庁日(~15日)
 21日(水) 出校日
 25日(日) PTA愛校作業

〔9月行事〕

2日(月) 2学期始業式
 5日(木) 移動図書館

〔9月行事〕

6日(金) 授業参観 給食試食会 全体・
 学級PTA 運動会打合せ会
 9日(月) 交通安全教室
 10日(火) 特認校制度説明会
 11日(水) 芸術鑑賞会
 14日(土) 土曜授業
 16日(月) ●敬老の日
 18日(水) かごんま弁事業
 19日(木) 移動図書館・お茶とのふれあい事業
 22日(日) ●秋分の日
 23日(月) 振替休日 (予定が変更になる場合があります)

避難訓練(不審者対応 駆け込み訓練)

6月27日(木) 3校時に、体育館で不審者に出会った時の避難訓練を実施しました。講師は、市安心安全課の西園さんと元警察官の「ケンちゃん」です。初めに、昨年度の鹿児島市内における声掛け・つきまとい事案について説明がありました。それによると、小学生は354件、中学生は518件。計算すると、ほぼ毎日1・2件発生していることになり、他人事(ひとごと)ではないということが分かります。

次に、外出の際に気を付けることと、出会ったときにどのように対応するか説明がありました。安全を守るために防犯ブザーのように危険を知らせる道具は持参するべきとの説明もありました。



- 最後に、不審者が現れたと想定して、逃げる訓練をしました。
- 1 離れた距離を保つ(近づいてきたら下がる)
 - 2 防犯ブザーを鳴らし、「助けて」と大声で叫びながら逃げる
 - 3 近所の大人の人に、声を掛けられたことを伝える(いつ、どこで、どんな人が、何と言ってきたか等)
- 3・4人ごと、全員が訓練に参加し、真剣に取り組みました。

講師の西園さんは、「子供たちは真剣に聞いてくれていて、とても説明がしやすかったです。また、言われたことをしっかり行うことができていました。」とおっしゃっていました。

子供たちは、自分の命を守る方法をまた一つ身に付けました。



第2回学校運営協議会

7月3日(水)に、第2回学校運営協議会を行いました。今回は、主に児童の学習状況を見ていただくこと、授業参観を行いました。2年生、4年生は算数、5・6年複式は外国語でした。タブレットを使って学習している場面が多かったことに驚いていました。また、5・6年生は、自分の一日の過ごし方を英語で書き、それを前に出て紹介していました。①Clear voice②Eye contact③Gesture④Smileを心がけて5人とも発表できていたことにも感動していました。

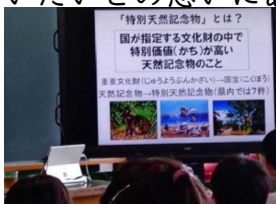
その後、校長室で意見交換を行いました。全員にタブレットを配布し、体験していただきました。ロイロノートの共有ノートを使って、授業の感想を共有したところ、その便利さに驚いていらっしゃいました。また、タブレットの使用頻度についても意見交換がなされました。

学校運営協議会会員の皆様、御参加くださり、たくさんの御意見をいただきました。ありがとうございました。



メヒルギ講座

7月11日(木)に、メヒルギ講座が行われました。講師は、市教育委員会文化財課の真鍋先生です。鹿児島市の中で唯一の天然記念物であるメヒルギについて、それを校区にもつ生見小学校の子供たちにその価値を再確認してもらいたいとの思いにあふれたお話でした。



初めに、「特別天然記念物」は「国宝」と同じようなものという説明がありました。特別天然記念物は鹿児島県内に7つあり、そのなかで鹿児島市にはメヒルギが1つだけ指定されていることから、子供たちはとても価値があるものなのだと感じたようです。次に「メヒルギ」は「リュウキュウガイ」とも呼ばれるけれど、どちらが本名でどちらがニッケルム？との話がありました。(※本名はメヒルギ)がさらに、なぜ喜入にメヒルギがあるのだろうかということと、2つの説の話がありました。そして、まとめとしてこれまで説明した内容についてのメヒルギ



クイズがありました。7つの問題が出され、ほとんどの子が全問正解でした。全員がメヒルギ博士ということで、素敵なシールが渡されました。

最後に、これからのメヒルギについて、その価値の周知や保存を続けていくことの大切さについて話がありました。子供たちの中には、この夏、花が咲いたメヒルギを観察し、調べたことを理科の研究記録にする、本当のメヒルギ博士がいるかもしれません。楽しみます。